

遠隔医療の推進への期待

①-1 拠点病院

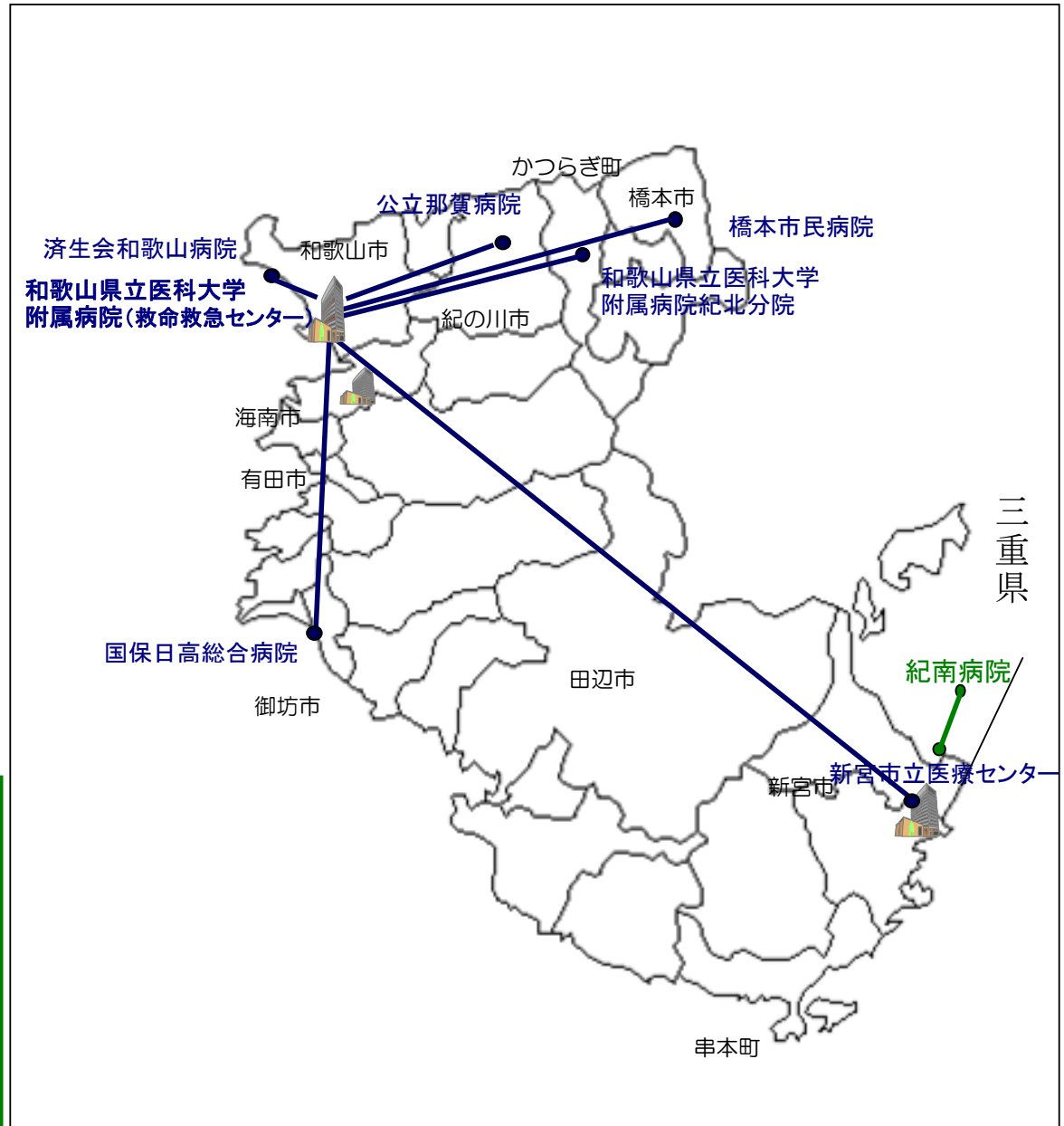
和歌山県内でどこでも最高水準の医療を提供できる体制を実現

現在実施している拠点病院への支援

和歌山県立医大病院と6拠点病院間
遠隔病理画像診断(テレパソロジー)を実施

例:手術中の病理判断を迅速に診断し、術式決定に適用

支援病院	依頼病院
和歌山県立医大病院	済生会和歌山病院
	公立那賀病院
	県立医大紀北分院
	橋本市民病院
	国保日高総合病院
	新宮市立医療センター



①-2 救急医療

県境を越えた医療連携等により
質の高い効率的な救急医療体制を確保

現在実施している拠点病院への支援

新宮市立医療センターと三重県紀南病院間
遠隔放射線画像診断(テレラジオロジー)を実施

例:三重県紀南病院の脳外科領域救急患者のCT、MRI
画像を新宮市立医療センターに伝送
→ 診断結果により救急転送し緊急手術に対応、
不必要な患者搬送も減少

②へき地診療所

医療の地域格差の縮小・是正と
へき地勤務医等の負担軽減

現在実施しているへき地診療所への支援

- ①白浜町内の川添へき地診療所他4診療所と白浜はまゆう病院間の放射線画像診断
高齢化に伴い増加する疾患（整形外科・泌尿器系疾患）の放射線画像及び超音波静止画像を専門医が診断・助言
- ②日高川町内及び御坊市内の寒川へき地診療所他8診療所と北出病院間の放射線画像診断
患者の適切な早期治療に活用するため、一般X線画像を病院の専門医が診断・助言

③在宅医療

在宅で療養を行っている患者への支援

恵友病院が、海南市内の在宅慢性期疾患患者からテレビ電話等により、血圧等のデータを随時把握し、医療療養上必要な指導を実施

対象疾患：酸素療法を行っている患者等

